

## 凡例

一、この訳注本は、『歴代寶案』校訂本第八冊 第二集巻九〇～一〇四（財団法人沖縄県文化振興会公文書館管理部史料編集室、沖縄県教育委員会刊、一九九九年）を底本とする。

一、訳注に当たっては原典の文章に忠実であることをむねとする。参照すべき文献がある場合も、明白に誤字・脱字等と認められる場合にのみ校訂を施し、『歴代寶案』のオリジナルテキストとしての性格を最大限に重んじた。

一、訳文は次の通りとする。

- 1、各文書に簡単な見出しを付す。
- 2、いわゆる読み下し文とする。
- 3、現代仮名遣いを用いる。
- 4、原文の漢字はなるべく残す。
- 5、難読の漢字にふりがなを付す。
- 6、異字・俗字・略字などは、原則として正字（常用漢字を含む）、あるいは通用の字体に改める。数字は簡略な表記とする（例 壹↓一、貳↓二）。同義の字は通用の字体に統一した場合がある。
- 7、避諱や清朝の政策による文字の置き換えは、原文のままとする。
- 8、送りがなについては、一般的用法と異なる場合がある。
- 9、平出・抬頭はとらない。
- 10、文字の大小については底本通りとする。
- 11、不明個所は、字数の判明するものについてはその字数分を□で示した。
- 12、個人の書きくせなどによる明白な誤字・誤用には特に校訂や注記をしない。
- 13、人名の名を欠き空欄を伴うもので、判明するものについては（ ）を付して補う。

14、年号には《》を付して西暦を補う。ただし月日は原文のままとし、太陽暦に置きかえない。したがって十二月末などで、西暦が実際と異なる場合がある。

15、文書の宛先・年月日記載の位置は必ずしも同一ではないが、便宜的に統一して記す。

16、適宜改行した。

一、注釈は次の通りとする。

1、文書ごとに、文書に続けて付す。

2、注は原則として再記しない。

3、『歴代宝案』文書番号については、第二集のみ「一〇一〇二」のように、集・巻・文書番号を示したが、第二集は集番号を除き、単に「一〇一〇二」とした。

4、琉球国王・中国皇帝（清代）は、在位年代、系譜などを一括して表記する。

5、注索引は各冊ごとにつける。

6、訳注全般に参照した辞書・文献は別表の通りである。これらについては個別に出典を記載しない。ただし必要な場合には、内に示した略称によって注記する。なお、個々に参照した文献・研究書・論文等については、当該の個所に記すにとどめる。

一、本冊の訳注は濱下武志が担当し、黨武彦氏の協力を得た。

参考文献

( ) は本冊での略称

諸橋轍次著『大漢和辞典』大修館書店 一九八四年修訂版

中文大辞典編纂委員会編『中文大辞典』台北 中国文化大学出版社

一九七三年

漢語大詞典編輯委員會漢語大詞典編纂処編『漢語大詞典』漢語大詞典

出版社 一九八五年—一九九四年

愛知大学中日大辞典編纂処編『中日大辞典』大修館書店 一九八六年  
増訂版

石山福治編『中国語大辞典』国書刊行会 一九七四年

尾崎雄二郎他編『角川大辞源』角川書店 一九九二年

白川静著『字通』平凡社 一九九六年

佐伯富編『福惠全書語彙解』同朋舎出版部 一九七五年

劉文傑著『歴史文書用語辞典—明・清・民国部分』四川人民出版社

一九八八年

河内良弘編著『満州語辞典』松香堂書店 二〇一四年

中国社会科学院語言研究所古代漢語研究室主編『古代漢語虚詞詞典』商

務印書館 一九九九年

雷榮廠・姚榮野著『清代文書綱要』四川大学出版社 一九九〇年

倪道善編著『明清檔案概論』四川大学出版社 一九九二年

張我德・楊若荷・裴燕生編著『清代文書』中国人民大学出版社

一九九六年

植田捷雄他編『中国外交文書辞典(清末篇)』一九五四年 国書刊行会影

印本 一九八五年

星斌夫編『中国社会經濟史語彙(正篇)』光文堂書店 一九六六年

星斌夫編『中国社会經濟史語彙(続篇)』光文堂書店 一九七五年

星斌夫・鈴井正孝・中道邦彦編『中国社会經濟史語彙(三篇)』光文堂書

店 一九八八年

徐望之著『公牘通論』中文出版社 一九七九年

山腰敏寬編『中国歴史公文書読解辞典』汲古書院 二〇〇四年

『歴代宝案』を読むための用語解説(『歴代宝案』訳注本第二冊所収)

沖繩県教育委員会 一九九七年 (用語解説)

前間恭作遺稿・末松保和編纂『訓読史文 附史文輯覧』一九四二年 国  
書刊行会影印本 一九七五年

『六部成語注解』大安影印本 一九四〇年 浙江古籍出版社標点本

一九八七年

『清代六部成語詞典』天津人民出版社 一九九〇年

『アジア歴史事典』平凡社 一九五九—一六二年

『沖繩大百科事典』沖繩タイムズ社 一九八三年 (『大百科』)

周汎・高春明編著『中国衣冠服飾大辞典』上海 辞書出版社 一九九六年

織物染色辞典刊行会編『織物染色辞典』専門図書(株) 一九五一年

中江克己編『染織事典』泰流社 一九八一年

吉岡幸雄著『日本の色辞典』紫紅社 二〇〇一年

黄能馥・陳娟娟編『中国歴代裝飾紋様大典』中国旅游出版社 一九九五年

朱金甫・張書才編『清代典章制度辞典』中国人民大学出版社 二〇一一年

雄獅中国美術辞典編輯委員会編『中国美術辞典』雄獅図書 一九八九年

譚其驥主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』上海 地圖出版社

一九八七年

臧励蘇等編『中国古今地名大辞典』商務印書館 一九三一年

- 魏嵩山編『中國歷史地名大辭典』廣東教育出版社 一九九五年  
 趙泉澄『清代地理沿革表』文海出版社(台灣) 影印 一九七九年  
 『福建省地圖冊』福建省地圖出版社 一九九〇年  
 『中華人民共和國 地名詞典』(台灣省) 南務印書館 一九九〇年  
 『中華人民共和國 地名詞典』(福建省) 南務印書館 一九九五年  
 陳正祥著『台灣地名大辭典』南天書局 一九九三年  
 浙江省測繪局編制『浙江省地圖冊』中華地圖出版社 一九九八年  
 錢奕甫編『清代職官年表』北京 中華書局 一九八〇年  
 章伯鋒編『清代各地將軍都統大臣等年表』北京 中華書局 一九六五年  
 『中國第一歷史檔案館藏 清代官員履歷檔案全編』華東師範大學出版社  
 一九九七年  
 臨時台灣旧慣調查云編『清國行政法』一九〇五—一五年 大安影印本  
 一九六五—六六年  
 張德沢編著『清代國家機關考略』北京 中國人民大學出版社 一九八一年  
 李鵬年等編著『清代中央國家機關概述』北京 紫禁城出版社 一九八九年  
 劉子揚編著『清代地方官制考』北京 紫禁城出版社 一九八八年  
 『那霸市史 資料篇第一卷六 家譜資料(二)』那霸市企画部市史編集室  
 一九八〇年 (『家譜(二)』)  
 『那霸市史 資料篇第一卷七 家譜資料(三)』那霸市企画部市史編集室  
 一九八二年 (『家譜(三)』)  
 『那霸市史 資料篇第一卷八 家譜資料(四)』那霸市企画部市史編集室  
 一九八三年 (『家譜(四)』)  
 陳氏華源會歷史調查委員會編『久米陳氏家譜集(總集編)』陳氏華源會  
 二〇〇八年  
 『中山世譜』琉球史料叢書四 一九四二年 井上書房影印本

- 一九六二年 (『世譜』)  
 『中山世鑑』琉球史料叢書五 一九四二年 井上書房影印本  
 一九六二年 (『世鑑』)  
 球陽研究会編『球陽·原文編』角川書店 一九七四年  
 徐葆光著·原田禹雄訳注『中山伝信録』榕樹書林 一九九九年  
 周煌著·原田禹雄訳注『琉球國志略』榕樹書林 二〇〇三年  
 李鼎元著·原田禹雄訳注『使琉球記』榕樹書林 二〇〇七年  
 趙新著·原田禹雄訳注『統琉球國志略』榕樹書林 二〇〇九年  
 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案選編』一九九三年 (『選編』)  
 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案統編』一九九四年 (『統編』)  
 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案三編』一九九六年 (『三編』)  
 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案四編』一九九九年 (『四編』)  
 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案五編』二〇〇二年 (『五編』)  
 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案六編』二〇〇五年 (『六編』)  
 中國第一歷史檔案館編『清代琉球國王表奏文書選錄』一九九七年 (『表奏文書』)  
 中國第一歷史檔案館編『乾隆朝上諭檔』一九九一年  
 中國第一歷史檔案館編『乾隆帝起居注』二〇〇二年  
 中央研究院歷史語言研究所編刊『明清史料』(甲—癸編) 一九三〇—  
 七五年 台北 維新書局影印本 一九七二年  
 張偉仁編『明清檔案』中央研究院歷史語言研究所 一九八六年  
 『大清歷朝實錄』滿洲國國務院影印本 一九三七年 台北 華文書局  
 一九六四年、北京 中華書局影印本 一九八六—八七年  
 『清實錄』北京 中華書局影印本 一九八五—八七年  
 趙爾巽撰『清史稿』北京 中華書局標點本 一九七七年

『清史列伝』北京 中華書局点校本 一九八七年

国史館編『清史稿校註』台北 国史館刊 一九八六—一九九一年

『清会典』『清会典事例』『清会典图』光緒二十五年 北京 中華書局 影

印本 一九九一年

陳寿祺等撰『福建通志』同治十年（中国省志彙編之九）台北 華文書

局 一九六八年

徐景熹主修『（乾隆）福州府志』福州市地方志編纂委員整理 海風出版社

二〇〇一年

沈翼機等撰『浙江通志』乾隆元年重修本（中国省志彙編之二）台北 華

文書局 一九六七

和田清編『明史食貨志譯注 補訂版』東洋文庫論叢第四〇 汲古書院

一九九六年

陳龍貴主編『宮中檔硃批奏摺』清代琉球史料彙編（上・下）国立故宮博

物院 二〇一五年

陳龍貴主編『軍機處檔奏摺錄副』清代琉球史料彙編（上・下）国立故宮

博物院 二〇一六年

宋応星選・敷内清訳注『天工開物』東洋文庫一三〇 平凡社 一九七四年

『中琉歴史関係国際学術会議論文集』第一—十五回 一九八六—二〇一六

年

『琉球・中国交渉史に関するシンポジウム論文集』第一—十二回 沖縄県

教育委員会 一九九三—二〇二〇年

『歴代宝案研究紀要』第一—十号 沖縄県教育委員会 一九九〇—一九九

台湾国立故宮博物院所蔵「大清国史人物列伝及史館檔伝包伝稿」

琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書 平成

二〇年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀のグローバ

ル社会》中国・台湾調査班・福建師範大学中琉関係研究所合同調査報告書』琉中関係研究会 二〇〇九年

琉中関係研究会編『中国北京における琉球関係史跡調査報告書 平成

二一年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀のグローバ

ル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会 二〇一〇年

琉中関係研究会編『中国浙江・江蘇省における琉球関係史跡調査報告

書 平成二二年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀

のグローバル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会

二〇一一年

琉中関係研究会編『中国山東・河北省における琉球関係史跡調査報告

書 平成二三年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀

のグローバル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会

二〇一二年

赤嶺守・朱徳蘭・謝必震編『中国と琉球 人の移動を探る—明清時代を

中心としたデータの構築と研究』《琉球大学 人の移動と二一世紀のグ

ローバル社会IX》彩流社 二〇一三年

沖縄県立博物館・美術館編『沖縄県立博物館・美術館開館一周年記念

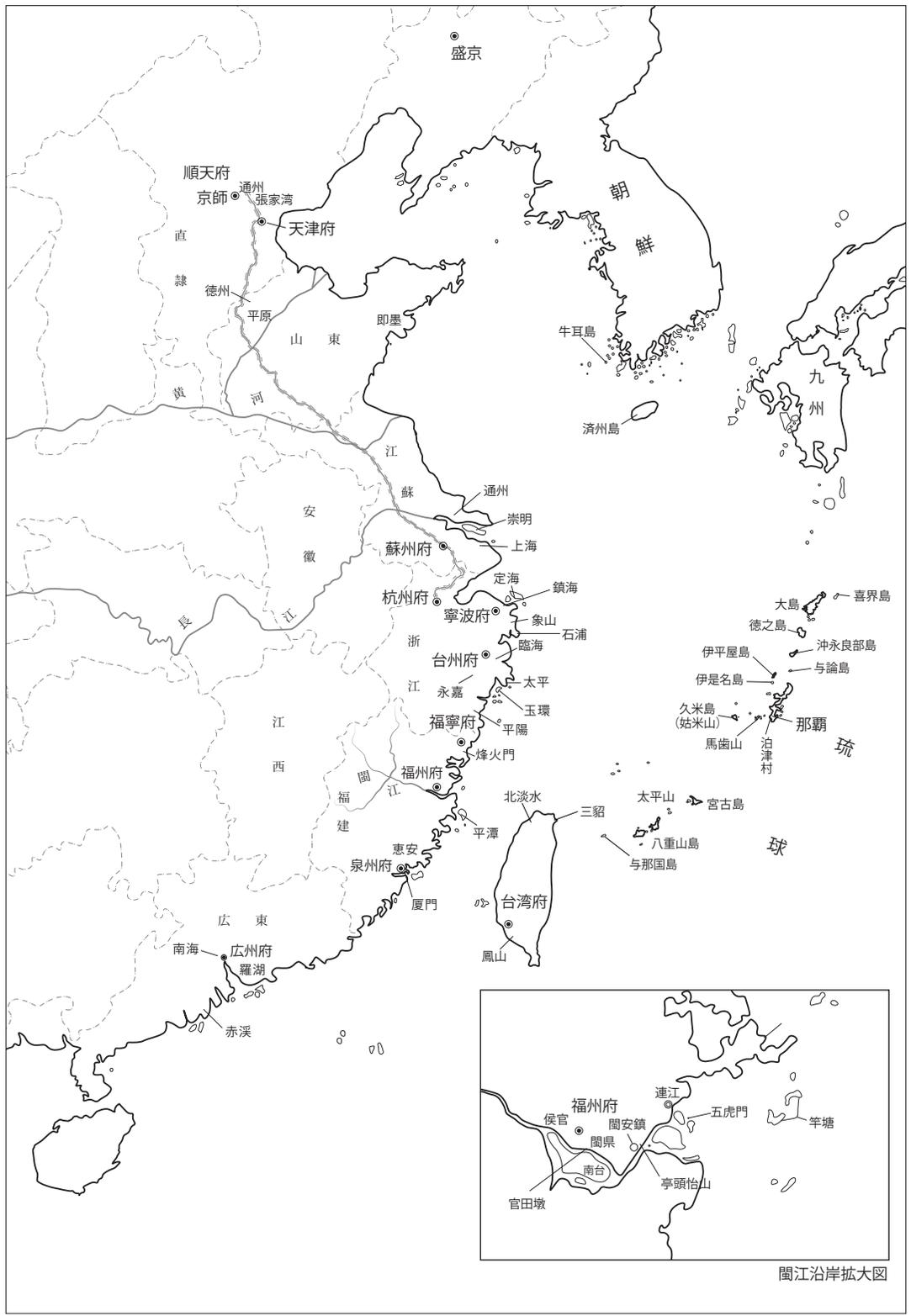
博物館特別展 中国・北京故宮博物院蔵 甦る琉球王国の輝き』

二〇〇八年

安倍明義編『台湾地名研究』蕃語研究会 一九三八年

白煥然主編『古今公文文種辞典』内蒙古科学技术出版社 一九九九年

趙志強著『清代中央決策機制研究』科学出版社 二〇〇七年



訳注本第8冊関連地図（譚其驤主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』を参考に作成）



福州城外の琉球館および閩江周辺図

野上英一著『福州攷』付録「福州市街図」（1937年）〔琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書』（2009年）を参考に改変〕

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

琉球国中山王（第二尚氏王統）

代	王名	生没年	在位年代	系譜関係	冊封年・冊封使
1	尚 円	1415 - 1476	成化6(1470) - 成化 12(1476)		成化8(1472) 官栄・韓文
2	尚宣威	1430 - 1477	成化 13(1477)	尚円の弟	
3	尚 真	1465 - 1526	成化 13(1477) - 嘉靖5(1526)	尚円の長子	成化 15(1479) 董旻・張祥
4	尚 清	1497 - 1555	嘉靖6(1527) - 嘉靖 34(1555)	尚真の第5子	嘉靖 13(1534) 陳侃・高澄
5	尚 元	1528 - 1572	嘉靖 35(1556) - 隆慶6(1572)	尚清の第2子	嘉靖 41(1562) 郭汝霖・李際春
6	尚 永	1559 - 1588	万曆元(1573) - 万曆 16(1588)	尚元の第2子	万曆7 (1579) 蕭崇業・謝杰
7	尚 寧	1564 - 1620	万曆 17(1589) - 泰昌元(1620)	尚真の玄孫	万曆 34(1606) 夏子陽・王士禎
8	尚 豊	1590 - 1640	天啓元(1621) - 崇禎 13(1640)	尚元の孫	崇禎6 (1633) 杜三策・楊掄
9	尚 賢	1625 - 1647	崇禎 14(1641) - 順治4(1647)	尚豊の第3子	
10	尚 質	1629 - 1668	順治5(1648) - 康熙7(1668)	尚豊の第4子	康熙2 (1663) 張学礼・王垓
11	尚 貞	1645 - 1709	康熙8(1669) - 康熙 48(1709)	尚質の長子	康熙 22(1683) 汪楫・林麟焜
12	尚 益	1678 - 1712	康熙 49(1710) - 康熙 51(1712)	尚貞の孫	
13	尚 敬	1700 - 1751	康熙 52(1713) - 乾隆 16(1751)	尚益の長子	康熙 58(1719) 海宝・徐葆光
14	尚 穆	1739 - 1794	乾隆 17(1752) - 乾隆 59(1794)	尚敬の長子	乾隆 21(1756) 全魁・周煌
15	尚 温	1784 - 1802	乾隆 60(1795) - 嘉慶7(1802)	尚穆の孫	嘉慶5 (1800) 趙文楷・李鼎元
16	尚 成	1800 - 1803	嘉慶8(1803)	尚温の長子	
17	尚 灝	1787 - 1834	嘉慶9(1804) - 道光 14(1834)	尚穆の孫	嘉慶 13(1808) 齊鯤・費錫章
18	尚 育	1813 - 1847	道光 15(1835) - 道光 27(1847)	尚灝の長子	道光 18(1838) 林鴻年・高人鑑
19	尚 泰	1843 - 1901	道光 28(1848) - 同治 11(1872)	尚育の第2子	同治5 (1866) 趙新・于光甲

中国皇帝（清代）

代	廟号 通称	諱 (諡)	生没年	在位年代	系譜関係
1	太祖	努爾哈赤ヌルハチ	1559 - 1626	天命元(1616) - 天命 11(1626)	(愛新覺羅氏)
2	太宗	皇太極ホンタイジ	1592 - 1643	天命 11(1626) - 崇徳8 (1643)	ヌルハチの第8子
3	世祖 順治帝	福臨 (章皇帝)	1638 - 1661	崇徳8 (1643) - 順治 18(1661)	ホンタイジの第9子
4	聖祖 康熙帝	玄燁 (仁皇帝)	1654 - 1722	順治 18(1661) - 康熙 61(1722)	順治帝の第3子
5	世宗 雍正帝	胤禛 (憲皇帝)	1678 - 1735	康熙 61(1722) - 雍正 13(1735)	康熙帝の第4子
6	高宗 乾隆帝	弘曆 (純皇帝)	1711 - 1799	雍正 13(1735) - 乾隆 60(1795)	雍正帝の第4子
7	仁宗 嘉慶帝	顥琰 (睿皇帝)	1760 - 1820	嘉慶元(1796) - 嘉慶 25(1820)	乾隆帝の第 15 子
8	宣宗 道光帝	旻寧 (成皇帝)	1782 - 1850	嘉慶 25(1820) - 道光 30(1850)	嘉慶帝の第2子
9	文宗 咸豊帝	奕訢 (顯皇帝)	1831 - 1861	道光 30(1850) - 咸豊 11(1861)	道光帝の第4子
10	穆宗 同治帝	載淳 (毅皇帝)	1856 - 1875	咸豊 11(1861) - 同治 13(1874)	咸豊帝の長子
11	徳宗 光緒帝	載湉 (景皇帝)	1871 - 1908	同治 13(1874) - 光緒 34(1908)	道光帝の孫
12	宣統帝	溥儀	1906 - 1967	光緒 34(1908) - 宣統3 (1911)	光緒帝の甥

歴代宝案 訳注本 第八冊

目次

教育長挨拶

凡例

参考文献

地図

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

目次

巻九〇（嘉慶四年～嘉慶五年）

二九〇〇一	嘉慶帝の、高宗純皇帝（乾隆帝）・孝賢純皇后・孝儀純皇后の神位を太廟に合祀するむねの詔（嘉慶四《一七九九》）	1
二九〇〇二	嘉慶帝の、高宗純皇帝（乾隆帝）を天壇に合祀するむねの詔（嘉慶四《一七九九》）	8
二九〇〇三	嘉慶帝の、皇孝大行太上皇帝（乾隆帝）へ尊諡を奉じる詔（嘉慶四《一七九九》）	15
二九〇〇四	嘉慶帝の、世孫尚温を琉球国中山王に封ずる詔（嘉慶五《一八〇〇》）	28
二九〇〇五	皇帝より国王尚温あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭（嘉慶五《一八〇〇》）	31
二九〇〇六	嘉慶帝の、世孫尚温を琉球国中山王に封ずる勅諭（嘉慶五《一八〇〇》）	32
二九〇〇七	嘉慶帝の、故国王尚穆への祭文（嘉慶五《一八〇〇》）	34

- 二九〇〇八 礼部より世孫尚温あて、高宗純皇帝（乾隆帝）に進呈した請安の礼物を次回の正貢にあてるよう通知するむねの咨  
（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 35
- 二九〇〇九 礼部より世孫尚温あて、高宗純皇帝に進呈した請安の礼物を次回の正貢に充てるよう知らせる咨（付 上奏文）  
（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 36
- 二九〇一〇 礼部より世孫尚温あて、嘉慶三年の進貢および請封使の北京到着について知らせる咨（付 上奏文）  
（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 38
- 二九〇一一 礼部より世孫尚温あて、嘉慶三年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 40
- 二九〇一二 礼部より世孫尚温あて、嘉慶三年の進貢使臣への頒賞および筵宴の停止について知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 41
- 二九〇一三 礼部より世孫尚温あて、高宗純皇帝（乾隆帝）に進呈した表文および謝恩の奏本の帯還について知らせる咨  
（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 41
- 二九〇一四 礼部より世孫尚温あて、進貢・謝恩・請封の表文三通と奏文一通の具奏上呈について知らせる咨  
（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 42
- 二九〇一五 礼部より世孫尚温あて、進貢・謝恩・請封の表奏の受領について知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》）…………… 43
- 二九〇一六 福建布政使司より世孫尚温あて、接貢・請封関連事項の処置および琉球難民小橋川等の救助・送還について知らせる咨  
（嘉慶五《一八〇〇》、五、一）…………… 44
- 二九〇一七 福建布政使司より世孫尚温あて、冊封使の派遣にあたり、規程事項等について知らせ、  
琉球国の遭風難民名城等の再度の遭風と救助・送還について知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》、五、一）…………… 59
- 二九〇一八 福建布政使司より世孫尚温あて、高宗純皇帝（乾隆帝）に尊諭を奉る詔書の伝達について知らせる咨  
（嘉慶四《一七九九》、八、九）…………… 76
- 二九〇一九 福建布政使司より世孫尚温あて、高宗純皇帝（乾隆帝）の神牌を天壇に合祀する詔書の頒賜について知らせる咨  
（嘉慶五《一八〇〇》、四、十二）…………… 77
- 二九〇二〇 福建布政使司より世孫尚温あて、高宗純皇帝・孝賢純皇后・孝儀純皇后を

太廟に合祀する詔書の頒賜について知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》、四、十二）……………78

二九〇二一 福建布政使司より世孫尚温あて、山東漂着の琉球難民名城等の救助・送還について知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………79

二九〇二二 福建布政使司より世孫尚温あて、琉球の難民兼个段・国吉等の救助・送還について知らせる咨

（嘉慶五《一八〇〇》、五、三）……………82

二九〇二三 礼部の、冊封使の琉球行きにつき沿途の府州県駅衙門へ給する牌（嘉慶五《一八〇〇》、二、二十五）……………85

卷九一（嘉慶五年）

二九一〇一 国王尚温の、嘉慶五年の進貢の表（嘉慶五《一八〇〇》）……………87

二九一〇二 国王尚温の、冊封および御書匾額の頒賜への謝恩の表（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………89

二九一〇三 国王尚温の、高宗純皇帝（乾隆帝）崩御につき進香の表（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………91

二九一〇四 国王尚温の、冊封への謝恩の奏（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………94

二九一〇五 国王尚温の、冊封使に宴金を收受させることを請う奏（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………96

二九一〇六 国王尚温の、高宗純皇帝（乾隆帝）への礼物の賞収を請う奏（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………97

二九一〇七 国王尚温の、琉球で病故した遊撃陳瑞芳の遺族に葬費銀を進呈することについて旨を請う奏（嘉慶五《一八〇〇》）……………98

二九一〇八 国王尚温の、高宗純皇帝（乾隆帝）崩御につき進香の奏（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………99

二九一〇九 国王尚温より礼部あて、冊封への謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………100

二九一一〇 国王尚温より礼部あて、高宗純皇帝（乾隆帝）への礼物の賞収を請う奏の写しを送付するむねの咨

（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………101

二九一一一 国王尚温より礼部あて、琉球で病故した遊撃陳瑞芳の遺族に葬費銀を進呈することについて

旨を請う奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………102

二九一二二 国王尚温より礼部あて、高宗純皇帝（乾隆帝）崩御につき進香の奏の写しを送付するむねの咨

（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………102

- 二九一一三 国王尚温より礼部あて、嘉慶五年の進貢使向必顯等を派遣するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………103
- 二九一一四 国王尚温より礼部あて、嘉慶元年の進貢使への特賞・加賞・例賞および  
格外の賞賚について知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………104
- 二九一一五 国王尚温より礼部あて、嘉慶三年の進貢使への格外の賞賚について知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆  
（嘉慶五《一八〇〇》）……………107
- 二九一一六 国王尚温より福建布政使司あて、冊封への謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………108
- 二九一一七 国王尚温より福建布政使司あて、高宗純皇帝（乾隆帝）への礼物の賞収を請う奏の写しを送付するむねの咨  
（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………109
- 二九一一八 国王尚温より福建布政使司あて、高宗純皇帝（乾隆帝）崩御につき進香の奏の写しを送付するむねの咨  
（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………109
- 二九一一九 国王尚温より福建布政使司あて、太上皇帝（乾隆帝）の遺詔の頒賜について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆  
（嘉慶五《一八〇〇》）……………110
- 二九一二〇 国王尚温より福建布政使司あて、高宗純皇帝（乾隆帝）の神牌を  
天壇に合祀する詔書の頒賜について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………111
- 二九一二一 国王尚温より福建布政使司あて、高宗純皇帝・孝賢純皇后・孝儀純皇后を  
太廟に合祀する詔書の頒賜について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………112
- 二九一二二 国王尚温より福建布政使司あて、高宗純皇帝（乾隆帝）に尊諭を奉る詔書の伝達について  
知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………113
- 二九一二三 国王尚温より福建布政使司あて、不明の進貢二号船を探問するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………114
- 二九一二四 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶五年の進貢使向必顯等を派遣するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………115
- 二九一二五 国王尚温より福建布政使司あて、琉球で病故した遊撃陳瑞芳の遺族に葬費銀および  
弔意銀を進呈することを知らせるむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………115

二九二二六	国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶四年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………	116
二九二二七	国王尚温より福建布政使司あて、琉球で病故した遊撃陳瑞芳の遺族に 葬費銀を進呈することについて旨を請う奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………	118
二九二二八	国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶五年分の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………	118
二九二二九	国王尚温より福建布政使司あて、接貢・請封関連事項の処置および琉球難民小橋川等の 救助・送還についての布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………	119
二九二三〇	国王尚温より福建布政使司あて、山東漂着の琉球難民名城等の救助・送還について 知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………	126
二九二三一	国王尚温より福建布政使司あて、冊封二号船の水梢江得与の病故および致祭を知らせる咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………	130
二九二三二	国王尚温より福建布政使司あて、琉球の難民兼个段・国吉等の救助・送還について 知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………	131
二九二三三	国王尚温より福建布政使司あて、山東漂着の琉球難民名城等の救助・送還について 知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶五《一八〇〇》）……………	133
二九二三四	国王尚温の、冊封の謝恩のため法司王翦毛国棟等を派遣するむねの符文（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………	136
二九二三五	国王尚温の、進貢のため耳目官向必顯等を派遣するむねの符文（嘉慶五《一八〇〇》）……………	137
二九二三六	国王尚温の、冊封の謝恩のため法司王翦毛国棟等を派遣するむねの執照（頭号船）（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………	139
二九二三七	国王尚温の、冊封使護送のため都通事蔡清派等を派遣するむねの執照（嘉慶五《一八〇〇》、九、十二）……………	140
二九二三八	国王尚温の、進貢のため耳目官向必顯等を派遣するむねの執照（二号船）（嘉慶五《一八〇〇》）……………	140
卷九二（嘉慶五年～嘉慶六年）		
二九二〇一	福建布政使司より国王尚温あて、嘉慶五年の進貢・謝恩関連事項の処置について知らせる咨（嘉慶六《一八〇一》）……………	143
二九二〇二	福建等処承宣布政使司より国王尚温あて、嘉慶六年の曆書を頒布するむねの咨（嘉慶五《一八〇〇》）……………	153

二九二〇三 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民雍松茂良等の

救助・送還について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、五、十六）……………

154

二九二〇四 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民比嘉等の救助・送還について知らせる咨

（嘉慶六《一八〇二》、五、十六）……………

157

二九二〇五 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶六年の接貢船を派遣するむねの咨（嘉慶六《一八〇二》）……………

160

二九二〇六 国王尚温より福建布政使司あて、不明の進貢二号船を探問するむねの咨（嘉慶六《一八〇二》）……………

160

二九二〇七 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶六年の接貢船および冊封の謝恩使を迎接する使臣を派遣するむねの咨

（嘉慶六《一八〇二》）……………

161

二九二〇八 国王尚温より福建布政使司あて、琉球漂着の中国難民黄法林（黄瓮林）等の

救助・送還、陳朝中（程朝中）の傷害事件とその措置について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》）……………

162

二九二〇九 国王尚温の、琉球漂着の中国難民黄法林等の護送のため都通事梁邦弼等を派遣するむねの執照（嘉慶六《一八〇二》）……………

164

二九二一〇 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶五年の進貢・謝恩関連事項の処置について

知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶六《一八〇二》、八、六）……………

165

二九二一一 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶六年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆（嘉慶六《一八〇二》、八、六）……………

172

二九二一二 国王尚温の、接貢のため都通事林家槐等を派遣するむねの執照（嘉慶六《一八〇二》）……………

172

二九二一三 国王尚温の、冊封謝恩使迎接のため都通事梁邦弼等を派遣するむねの執照（嘉慶六《一八〇二》）……………

173

卷九三（嘉慶六年〜嘉慶七年）

二九三〇一 皇帝より国王尚温あて、尚温の忠誠を嘉尚する勅諭（嘉慶六《一八〇二》、五、四）……………

175

二九三〇二 皇后（孝和睿皇后）冊立の詔（嘉慶六《一八〇二》、四、十五）……………

176

二九三〇三 皇帝より国王尚温あて、入貢を喜尚し頒賜する勅諭（嘉慶六《一八〇二》、五、四）……………

180

二九三〇四 礼部より国王尚温あて、恩詔の條款内の賞賜の物件について知らせる咨（付 上奏文）……………

- 二九三〇五 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の進貢使への例賞頒賜について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、五、九）……………182
- 二九三〇六 礼部より国王尚温あて、皇后冊立の宝詔を使臣に交したむねの咨（嘉慶六《一八〇二》、五、七）……………183
- 二九三〇七 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の進貢方物の受領について知らせる咨（付 上奏文）（嘉慶六《一八〇二》、四、二十一）……………184
- 二九三〇八 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の進貢使への例賞・筵宴について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、五、九）……………184
- 二九三〇九 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の進貢の表文および請安の礼物の処置について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、五、十）……………185
- 二九三一〇 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の謝恩使への例賞頒賜について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、五、七）……………186
- 二九三一〇 礼部より国王尚温あて、冊封謝恩および進香の方物の処置について知らせる咨（付 上奏文）（嘉慶六《一八〇二》、三、二十五）……………187
- 二九三一〇 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の冊封謝恩の方物を受領し、次回の正貢に抵てることを免ずるむねの咨（付 上奏文）（嘉慶六《一八〇二》、四、十）……………188
- 二九三一三 礼部より国王尚温あて、嘉慶五年の謝恩使への例賞・筵宴について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、五、七）……………189
- 二九三一四 礼部より国王尚温あて、進香の表文・奏文を御覽に呈することを知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、四、二十八）……………190
- 二九三一五 礼部より国王尚温あて、謝恩・進貢等の表文を御覽に呈することを知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、四、二十八）……………190
- 二九三一六 礼部より国王尚温あて、琉球で病故した遊撃陳瑞芳の葬費銀返却について知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、四、二十八）……………191
- 二九三一七 礼部より国王尚温あて、冊封使への宴金は收受しないことを知らせる咨（嘉慶六《一八〇二》、四、二十八）……………191
- 二九三一八 福建布政使司より国王尚温あて、嘉慶五年の進貢、嘉慶六年の冊封の謝恩・接貢関連事項の処置および琉球難民蒙仲地等の救助・送還、凶犯陳朝中（程朝中）の処置について知らせる咨（嘉慶七《一八〇二》、四、十八）……………192

二九三二九 福建布政使司より国王尚温あて、琉球漂着の中国難民黄法林（黄発林）等の救助・送還および

凶犯陳朝中（程朝中）の処置について知らせる咨（嘉慶七《一八〇二》、四、十八）……………

二九三二〇 福建布政使司より国王尚温あて、嘉慶七年の曆書（時憲書）を頒布するむねの咨

（嘉慶六《一八〇一》、十二、二十二）……………

二九三二一 福建布政使司より国王尚温あて、琉球館の修復、嘉慶五年の進貢、六年の接貢関連事項の処置および

琉球の難民小那覇等の救助・送還について知らせるむねの咨（嘉慶七《一八〇二》、四、十八）……………

二九三二二 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民伊波・瑞慶等の救助・送還について知らせる咨

（嘉慶七《一八〇二》、四、十八）……………

二九三二三 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民伊波・瑞慶等の救助・送還について知らせる咨

（嘉慶七《一八〇二》、四、十八）……………

卷九四（嘉慶七年）

二九四〇一 国王尚温の、嘉慶七年の進貢の表（嘉慶七《一八〇二》、六、一）……………

二九四〇二 国王尚温の、皇后冊立の慶賀の表（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

二九四〇三 国王尚温の、官生の太学入学を請う奏（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

二九四〇四 国王尚温より礼部あて、嘉慶七年の進貢使を派遣するむねの咨（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

二九四〇五 国王尚温より礼部あて、官生の太学入学を請う奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

二九四〇六 国王尚温より礼部あて、官生のほか随伴の向善栄等の太学入学を請うむねの咨（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

二九四〇七 国王尚温より礼部あて、嘉慶五年の謝恩使・進貢使への例賞・筵宴等について知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆

（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

二九四〇八 国王尚温より礼部あて、嘉慶五年の冊封謝恩の方物を受領し、

次回の正貢に抵てることを免ずるむねの礼部の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶七《一八〇二》、六、十）……………

- 二九四〇九 国王尚温より礼部あて、冊封使への宴金は収受しないことを知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆  
(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 236
- 二九四一〇 国王尚温より礼部あて、進香の表文・奏文を御覧に呈することを知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆  
(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 236
- 二九四一一 国王尚温より礼部あて、琉球で病故した遊撃陳瑞芳の葬費銀返却について知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆  
(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 237
- 二九四一二 国王尚温より礼部あて、嘉慶五年の請安の礼物の受領許可について代奏を請うむねの咨  
(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 238
- 二九四一三 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶七年の進貢使を派遣するむねの咨 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 240
- 二九四一四 国王尚温より福建布政使司あて、官生の太学入学を請う奏の写しを送付するむねの咨 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 241
- 二九四一五 国王尚温より福建布政使司あて、不明の進貢二号船を探問するむねの咨 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 242
- 二九四一六 国王尚温より福建布政使司あて、浙江漂着の琉球難民雍松茂良等の救助・送還について  
知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 243
- 二九四一七 国王尚温より福建布政使司あて、浙江漂着の琉球難民比嘉等の救助・送還について  
知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 246
- 二九四一八 国王尚温より福建布政使司あて、官生のほか随伴の向善采等の太学入学を請うむねの咨  
(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 249
- 二九四一九 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶五年の請安の礼物の受領許可について代奏を請うむねの咨  
(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 250
- 二九四二〇 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶七年の暦書 (時憲書) を受領したむねの咨覆 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …………… 252
- 二九四二一 国王尚温より福建布政使司あて、嘉慶五年の進貢、嘉慶六年の冊封の謝恩・接貢関連事項の処置および  
琉球難民蒙仲地等の救助・送還、凶犯陳朝中 (程朝中) の処置について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆

(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 252

二九四二二 国王尚温より福建布政使司あて、琉球館駅の修復、嘉慶五年の進貢、六年の接貢関連事項の処置および琉球の難民

小那覇等の救助・送還について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 259

二九四二三 国王尚温より福建布政使司あて、浙江漂着の琉球難民伊波・瑞慶等の救助・送還について

知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 268

二九四二四 国王尚温より福建布政使司あて、琉球漂着の中国難民黄法林 (黄発林) 等の救助・送還および

凶犯陳朝中 (程朝中) の処置について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆

(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 272

二九四二五 国王尚温の、進貢のため耳目官向銓等を派遣するむねの符文 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 276

二九四二六 国王尚温の、進貢のため耳目官向銓等を派遣するむねの執照 (頭号船) (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 278

二九四二七 国王尚温の、進貢のため在船都通事王成教等を派遣するむねの執照 (二号船) (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 278

二九四二八 国王尚温の、国子監入学のため官生向循師等に付した執照 (嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 279

二九四二九 国王尚温より福建布政使司あて、琉球漂着の中国難民徐三貫等、朝鮮難民文徳兼等を護送するむねの咨

(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 280

二九四三〇 国王尚温の、中国難民徐三貫等・朝鮮難民文徳兼等護送のため都通事鄭世俊等を派遣するむねの執照

(嘉慶七《一八〇二》、六、十) …… 282

卷九五 (嘉慶八年)

二九五〇一 閩浙総督玉徳・福建巡撫李殿図より国王尚温あて、進貢二号船の台湾漂着の顛末および救助等の処置についての照会

(嘉慶八《一八〇三》、四、三) …… 285

二九五〇二 福建布政使司より国王尚温あて、嘉慶八年の曆書 (時憲書) を頒布するむねの咨 (嘉慶八《一八〇三》、一、二八) …… 286

二九五〇三 福建布政使司より国王尚温あて、進貢二号船の台湾漂着の顛末および救助・送還について知らせる咨

二二九五〇四 福建布政使司より国王尚温あて、病故した副使鄭得功の埋葬、棺価銀の頒賜等について知らせる咨 (嘉慶八《一八〇三》、五、二十) …… 287

二二九五〇五 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民兼島・富村・名城・渡嘉敷等の救助、富村船の帰国について知らせる咨 (嘉慶八《一八〇三》、四、二十七) …… 290

二二九五〇六 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民兼島・富村・名城・渡嘉敷等の救助、渡嘉敷船の帰国について知らせる咨 (嘉慶八《一八〇三》、五、二十) …… 292

二二九五〇七 福建布政使司より国王尚温あて、浙江漂着の琉球難民兼島・富村・名城・渡嘉敷等の救助、名城船の帰国について知らせる咨 (嘉慶八《一八〇三》、五、二十) …… 295

二二九五〇八 福建巡撫李殿図より国王尚温あて、皇帝御名の忌避について知らせる咨 (嘉慶八《一八〇三》、十、二十一) …… 299

二二九五〇九 福建布政使司より世子尚成あて、琉球漂着の中国難民徐三貫等の帰国および護送船の開館貿易について知らせる咨 (嘉慶八《一八〇三》、十二、十九) …… 301

二二九五一一 福建布政使司より国王尚温あて、嘉慶九年の曆書(時憲書)を頒布するむねの咨 (嘉慶八《一八〇三》、十、二十八) …… 306

二二九五一一 福建布政使司より世子尚成あて、琉球の難民亀島等の船価について事実調査を要請するむねの咨 (嘉慶八《一八〇三》、十二、十九) …… 307

卷九六(嘉慶八年)

二二九六〇一 世子尚成より福建布政使司あて、嘉慶八年の接貢船および報喪使を派遣するむねの咨 (嘉慶八《一八〇三》、八、七) …… 311

二二九六〇二 世子尚成より福建布政使司あて、不明の進貢二号船を探問するむねの咨 (嘉慶八《一八〇三》、八、七) …… 311

二二九六〇三 世子尚成より福建布政使司あて、先王尚温の墓遊および報喪使梁允功を派遣するむねの咨 (嘉慶八《一八〇三》、八、七) …… 312

二二九六〇四 世子尚成より福建布政使司あて、進貢二号船の台湾漂着の顛末および救助等の (嘉慶八《一八〇三》、八、七) …… 312

- 処置についての総督・巡撫の照会を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 313
- 二二九六〇五 世子尚成より福建布政使司あて、嘉慶八年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 315
- 二二九六〇六 世子尚成より福建布政使司あて、病故した副使鄭得功の埋葬、棺価銀の頒賜等について  
知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 316
- 二二九六〇七 世子尚成の、接貢および報喪のため、都通事鄭天眷・正議大夫梁允功等を派遣するむねの執照  
（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 318
- 二二九六〇八 世子尚成より福建布政使司あて、進貢二号船の台湾漂着の顛末および  
救助・送還について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 319
- 二二九六〇九 世子尚成より福建布政使司あて、浙江漂着の琉球難民兼島・富村・名城・渡嘉敷等の救助、帰国について  
知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 322
- 二二九六一〇 世子尚成の、雇募の商船の送還のため都通事阮世晋等を派遣するむねの執照（嘉慶八《一八〇三》、八、七）…………… 329
- 卷九七（嘉慶九年）
- 二二九七〇一 福建布政使司より世子尚成あて、台湾漂着の琉球難民馬齒山の病故、嘉慶八年の接貢および  
送還商船関連事項等の処置について知らせる咨（嘉慶九《一八〇四》、五、十九）…………… 331
- 二二九七〇二 福建布政使司より世子尚成あて、先王尚穆の薨逝および報喪使関連事項の処置について知らせる咨  
（嘉慶九《一八〇四》、五、十八）…………… 334
- 二二九七〇三 福建布政使司より世子尚成あて、浙江漂着の琉球難民任憲昌・新垣・宮里、江蘇漂着の翁長等の救助、  
新垣船の帰国について知らせる咨（嘉慶九《一八〇四》、五、十九）…………… 336
- 二二九七〇四 福建布政使司より世子尚成あて、浙江漂着の琉球難民任憲昌・新垣・宮里、江蘇漂着の翁長等の救助、  
任憲昌船の帰国について知らせる咨（嘉慶九《一八〇四》、五、十九）…………… 338
- 二二九七〇五 福建布政使司より世子尚成あて、嘉慶八年の接貢および送還商船関連事項の処置、不明の進貢頭号船について知らせる咨

(嘉慶九《一八〇四》、五、十九) …… 341

二九七〇六 福建布政使司より世子尚成あて、浙江漂着の琉球難民任憲昌・新垣・宮里、江蘇漂着の翁長等の救助、

翁長船の帰国について知らせる咨 (嘉慶九《一八〇四》、五、十九) …… 345

卷九八 (嘉慶九年)

二九八〇一 世孫尚灝の、嘉慶九年の進貢の表 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 349

二九八〇二 世孫尚灝の、皇后冊立の慶賀の表 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 350

二九八〇三 世孫尚灝の、台湾漂着の進貢二号船の救助・送還への謝恩の奏 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 351

二九八〇四 世孫尚灝の、官生の太学入学を請う奏 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 352

二九八〇五 世孫尚灝より礼部あて、嘉慶九年の進貢使を派遣するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 355

二九八〇六 世孫尚灝より礼部あて、台湾漂着の進貢二号船の救助・送還への謝恩の奏の写しを送付するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 355

二九八〇七 世孫尚灝より礼部あて、官生の太学入学を請う奏の写しを送付するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 357

二九八〇八 世孫尚灝より礼部あて、官生のほか随伴の孫国陳等の太学および太医院入学を請願するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 358

二九八〇九 世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶九年の進貢使を派遣するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 360

二九八一〇 世孫尚灝より福建布政使司あて、台湾漂着の進貢二号船の救助・送還への謝恩の奏の写しを送付するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 361

二九八一 世孫尚灝より福建布政使司あて、先王尚成の薨去および報喪使蔡邦錦を派遣するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 362

二九八一二 世孫尚灝より福建布政使司あて、不明の進貢頭号船を探問するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 363

二九八一三 世孫尚灝より福建布政使司あて、不明の接貢船を探問するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、八、十三) …… 364

二九八一四 世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶九年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……  
二九八一五 世孫尚灝より福建布政使司あて、官生の太学入学を請う奏の写しを送付するむねの咨

（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……  
二九八一六 世孫尚灝より福建布政使司あて、官生のほか随伴の孫国陳等の太学および太医院入学を請願するむねの咨  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八一七 世孫尚灝より福建布政使司あて、皇帝御名の忌避について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八一八 世孫尚灝より福建布政使司あて、浙江漂着の琉球難民任憲昌・新垣・宮里、江蘇漂着の翁長等の救助、  
翁長船の帰国について知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八一九 世孫尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民亀島等の船価について事実調査を要請する布政司の咨を受領したむねの咨覆  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八二〇 世孫尚灝の、進貢ならびに報喪のため、耳目官毛廷勤・正議大夫蔡邦錦等を派遣するむねの符文  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八二一 世孫尚灝の、進貢ならびに報喪のため、耳目官毛廷勤等を派遣するむねの執照（头号船）  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八二二 世孫尚灝の、進貢ならびに報喪のため、正議大夫蔡邦錦等を派遣するむねの執照（二号船）  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八二三 世孫尚灝の、国子監入学のため官生毛邦俊等に付した執照（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

二九八二四 世孫尚灝の、国子監入学のため官生毛邦俊等に付した執照（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……  
（嘉慶九《一八〇四》、八、十三）……

卷九 九（嘉慶十年）

二九八二五 閩浙総督玉徳より国王尚温あて、官生以外に随伴の孫国棟等の入学要請については不許可とすることを知らせる咨

二一九九〇二	福建巡撫李殿図より世孫尚灝あて、官生以外に随伴の孫国棟等の入学要請については不許可とすることを知らせる咨	(嘉慶十《一八〇五》、七、七) ……	379
二一九九〇三	福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶九年の進貢関連事項の処置、官生の国子監入学許可および随伴の子弟の入学は不許可とすることを知らせる咨 (嘉慶十《一八〇五》、九、六) ……	(嘉慶十《一八〇五》、八、四) ……	379
二一九九〇四	福建布政使司より世子尚成あて、嘉慶十年の曆書(時憲書)を頒布するむねの咨 (嘉慶九《一八〇四》、十、十七) ……		389
二一九九〇五	福建布政使司より世孫尚灝あて、先王尚温の報喪使関連事項の処置について知らせる咨	(嘉慶十《一八〇五》、六、□) ……	390
二一九九〇六	福建布政使司より世孫尚灝あて、官生以外に随伴の孫国棟等の入学要請については不許可とすることを知らせる咨	(嘉慶十《一八〇五》、九、六) ……	392
二一九九〇七	福建布政使司より世孫尚灝あて、江蘇漂着の琉球難民左代等の救助・送還について知らせる咨	(嘉慶十《一八〇五》、九、一) ……	394
二一九九〇八	福建布政使司より世孫尚灝あて、不明の接貢船を探問するむねの咨への返答 (嘉慶十《一八〇五》、六、十五) ……		396
二一九九〇九	世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十年の接貢船を派遣するむねの咨 (嘉慶十《一八〇五》、八、六) ……		397
二一九九一〇	世孫尚灝より福建布政使司あて、不明の進貢船を探問するむねの咨 (嘉慶十《一八〇五》、八、六) ……		398
二一九九一一	世孫尚灝より福建布政使司あて、再度不明の進貢船を探問するむねの咨 (嘉慶十《一八〇五》、八、六) ……		398
二一九九一二	世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶八年の接貢および送還商船関連事項等の処置、浙江・江蘇漂着の琉球難民任憲昌・翁長等の救助・送還について知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆	(嘉慶十《一八〇五》、八、六) ……	399
二一九九一三	世孫尚灝の、接貢のため都通事鄭永泰等を派遣するむねの執照 (嘉慶十《一八〇五》、八、六) ……		404

卷一〇〇（嘉慶十年～嘉慶十一年）

- 二一〇〇〇一 皇帝より世孫尚灑あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十）……………407
- 二一〇〇〇二 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の慶賀の表を御覽に呈するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、□）……………407
- 二一〇〇〇三 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の進貢の表を御覽に呈するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、□）……………407
- 二一〇〇〇四 礼部より世孫尚灑あて、官生の国子監入学および請安の礼物を次回の正貢に充てることを知らせる咨（付 上奏文）（嘉慶十一《一八〇六》、一、□）……………408
- 二一〇〇〇五 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の進貢使への賞賜について知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十）……………409
- 二一〇〇〇六 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の進貢使への格外の賞賜・筵宴について知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十□）……………409
- 二一〇〇〇七 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の進貢使ならびに官生等の北京到着について知らせる咨（付 上奏文）（嘉慶十一《一八〇五》、十二、□）……………410
- 二一〇〇〇八 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の進貢使への例賞の頒賜および筵宴の停止について知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十□）……………411
- 二一〇〇〇九 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の謝恩の表を御覽に呈するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十□）……………411
- 二一〇〇一〇 礼部より世孫尚灑あて、官生の用いる器皿・食物・衣服等の賞給について知らせる咨（付 上奏文）（嘉慶十《一八〇五》、十二、□）……………412
- 二一〇〇一一 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の官生の国子監入学の奏を御覽に呈するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十□）……………413
- 二一〇〇一二 礼部より世孫尚灑あて、官生毛邦俊等の入監の期日について知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十□）……………413
- 二一〇〇一三 礼部より世孫尚灑あて、嘉慶九年の進貢使の北京出発について知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、一、二十□）……………414
- 二一〇〇一四 福建布政使司より世孫尚灑あて、嘉慶十年の接貢・嘉慶九年の進貢・官生の国子監入学関連事項の処置について知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、五、九）……………414

一一一〇一五 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十一年の曆書（時憲書）を頒布するむねの咨

（嘉慶十一《一八〇六》、一、三十）……………420

一一一〇一六 福建布政使司より世孫尚灝あて、風向不順と海賊討伐のため進貢船の帰国を延期することを知らせる咨

（嘉慶十一《一八〇六》、二、四）……………421

卷一〇一（嘉慶十一年）

一一一〇一〇一 世孫尚灝の、嘉慶九年の進貢の表（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………423

一一一〇一〇二 世孫尚灝の、襲封を請うむねの表（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………424

一一一〇一〇三 世孫尚灝の、襲封を請うむねの奏（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………425

一一一〇一〇四 世孫尚灝より礼部あて、嘉慶十一年の進貢使を派遣するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………426

一一一〇一〇五 世孫尚灝より礼部あて、襲封を請うむねの奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………427

一一一〇一〇六 中山王府の法司官毛国棟等より礼部あて、世孫尚灝の襲封を請うむねの結状（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………428

一一一〇一〇七 世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十一年の進貢使を派遣するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………431

一一一〇一〇八 世孫尚灝より福建布政使司あて、襲封を請うむねの奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………431

一一一〇一〇九 世孫尚灝より福建布政使司あて、不明の接貢船を探問するむねの咨（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………432

一一一〇一一〇 世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆

（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………433

一一一〇一一一 世孫尚灝より福建布政使司あて、官生以外に随伴の孫国棟等の入学要請については不許可とすることを

知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………433

一一一〇一一二 世孫尚灝より福建布政使司あて、風向不順と海賊討伐のため進貢船の帰国を延期することを

知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………435

一一一〇一一三 世孫尚灝より福建布政使司あて、不明の接貢船の帰国を知らせる咨（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………437

二二〇二一四 世孫尚灝より福建布政使司あて、江蘇漂着の琉球難民左代等の救助・送還について

知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………437

二二〇二一五 世孫尚灝の、進貢のため耳目官楊克敦等を派遣するむねの符文（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………440

二二〇二一六 世孫尚灝の、進貢のため耳目官楊克敦等を派遣するむねの執照（頭号船）（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………442

二二〇二一七 世孫尚灝の、進貢のため都通事梁躬等を派遣するむねの執照（二号船）（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………443

二二〇二一八 中山王府の法司官毛国棟等より福建布政使司あて、世孫尚灝の襲封を請うむねの結状（嘉慶十一《一八〇六》、八、七）……………443

卷一〇二（嘉慶十二年）

二二〇二〇一 閩浙総督阿林保・福建巡撫張師誠より世孫尚灝あて、嘉慶十一年の進貢船の台湾漂着の経緯と

代替商船での帰国についての照会（嘉慶十二《一八〇七》、六、八）……………447

二二〇二〇二 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十一年の進貢船の台湾漂着の経緯と代替商船での帰国について知らせる咨（嘉慶十二《一八〇七》、六、十三）……………448

二二〇二〇三 福建布政使司より世孫尚灝あて、請封、故世子尚成の追封、嘉慶十一年の進貢関連事項の処置について知らせる咨（嘉慶十二《一八〇七》、十、二十二）……………454

二二〇二〇四 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十一年の進貢船の遭難の経緯および進貢関連事項の処置について知らせる咨（嘉慶十二《一八〇七》、十、二十二）……………458

二二〇二〇五 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十二年の曆書（時憲書）を頒布するむねの咨（嘉慶十二《一八〇七》）……………461

二二〇二〇六 世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十二年の接貢使を派遣するむねの咨（嘉慶十二《一八〇七》、□、□）……………461

二二〇二〇七 世孫尚灝より冊封使あて、迎接使を派遣するむねの咨（嘉慶十二《一八〇七》、□、□）……………462

二二〇二〇八 世孫尚灝より福建布政使司あて、迎接使を派遣するむねの咨（嘉慶十二《一八〇七》、□、□）……………462

二二〇二〇九 世孫尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十一年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆……………462

卷一〇三(嘉慶十三年)

- 二二一〇二一〇 世孫尚灝より福建布政使司あて、福州柔遠駅の補修に感謝するむねの咨(嘉慶十二《一八〇七》、□、□)……………463
- 二二一〇二一一 世孫尚灝より福建布政使司あて、不明の進貢船を探問するむねの咨(嘉慶十二《一八〇七》、□、□)……………464
- 二二一〇二一二 世孫尚灝の、接貢ならびに冊封使の迎接のため正議大夫蔡邦錦等を派遣するむねの執照  
(嘉慶十二《一八〇七》、□、□)……………464
  
- 二二一〇三〇一 嘉慶帝の、故世子尚成を追封する詔(嘉慶十三《一八〇八》、六、十五)……………467
- 二二一〇三〇二 嘉慶帝の、世孫尚灝を琉球国中山王に封ずる詔(嘉慶十三《一八〇八》、八、一)……………468
- 二二一〇三〇三 皇帝より、世孫尚灝を琉球国中山王に封ずる勅諭(嘉慶十三《一八〇八》、八、一)……………470
- 二二一〇三〇四 閩浙総督阿林保・福建巡撫張師誠より世孫尚灝あて、病故した進貢正使楊克敦の処遇についての照会  
(嘉慶十三《一八〇八》、閏五、□)……………472
- 二二一〇三〇五 閩浙総督阿林保・福建巡撫張師誠より世孫尚灝あて、冊封使迎接船の遭難の経緯とその処置についての照会  
(嘉慶十三《一八〇八》、閏五、□)……………472
- 二二一〇三〇六 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十一年の進貢関連事項の処置、  
病故した進貢正使楊克敦の処遇等について知らせる咨(嘉慶十三《一八〇八》、閏五、一)……………473
- 二二一〇三〇七 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十三年の曆書(時憲書)を頒布するむねの咨  
(嘉慶十三《一八〇八》、三、□)……………493
- 二二一〇三〇八 福建布政使司より世孫尚灝あて、嘉慶十二年の接貢船遭難の経緯および  
遭難で失った冊封使迎接のための銀兩の捐賞等について知らせる咨(嘉慶十三《一八〇八》、五、□)……………493
- 二二一〇三〇九 兵部の、礼部の前行牌を迅速に届けることを命じる火票(嘉慶十三《一八〇八》、二、十六)……………496

一一一〇四〇一	国王尚灝の、冊封への謝恩の表（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	497
一一一〇四〇二	国王尚灝の、進貢免除に対する謝恩の表（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	498
一一一〇四〇三	国王尚灝の、嘉慶十三年の補貢の表（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	500
一一一〇四〇四	国王尚灝の、冊封への謝恩の奏（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	500
一一一〇四〇五	国王尚灝の、嘉慶十三年の補貢の奏（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	502
一一一〇四〇六	国王尚灝の、進貢免除に対する謝恩の奏（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	503
一一一〇四〇七	国王尚灝の、冊封使に宴金を收受させることを請う奏（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	504
一一一〇四〇八	国王尚灝の、官生の帰国を請う奏（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	504
一一一〇四〇九	国王尚灝の、冊封使迎接船の遭難の経緯とその処置、病故した正使蔡邦錦への恩恤に対する謝恩の奏 （嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	505
一一一〇四一〇	国王尚灝より礼部あて、冊封への謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	506
一一一〇四一一	国王尚灝より礼部あて、進貢免除に対する謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	507
一一一〇四一二	国王尚灝より礼部あて、嘉慶十三年の補貢の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	508
一一一〇四一三	国王尚灝より礼部あて、官生の帰国を請う奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	509
一一一〇四一四	国王尚灝より礼部あて、冊封使迎接船の遭難の経緯とその処置、病故した正使蔡邦錦への恩恤に対する 謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	510
一一一〇四一五	国王尚灝より礼部あて、嘉慶九年の進貢使への例賞・格外の賞賜・筵宴について 知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	511
一一一〇四一六	国王尚灝より礼部あて、嘉慶十一年の進貢使への例賞・格外の賞賜・筵宴について 知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……………	512
一一一〇四一七	国王尚灝より礼部あて、病故した進貢正使楊克敦への処遇について知らせる礼部の咨を受領したむねの咨覆……………	512

- 二一〇四一八 国王尚灝より福建布政使司あて、冊封への謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 516 515
- 二一〇四一九 国王尚灝より福建布政使司あて、進貢免除に対する謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 517
- 二一〇四二〇 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十三年の補貢の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 518
- 二一〇四二一 国王尚灝より福建布政使司あて、官生の帰国を請う奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 519
- 二一〇四二二 国王尚灝より福建布政使司あて、冊封使迎接船の遭難の経緯とその処置、病故した正使蔡邦錦への恩恤に対する謝恩の奏の写しを送付するむねの咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 520
- 二一〇四二三 国王尚灝より福建布政使司あて、病故した進貢正使楊克敦の処遇について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 521
- 二一〇四二四 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶十三年の曆書（時憲書）を受領したむねの咨覆（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 522
- 二一〇四二五 国王尚灝より福建布政使司あて、浙江漂着の琉球難民上里親雲上・大田掟等の救助・送還について知らせる布政司の咨を受領し、その措置に感謝するむねの咨覆（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 522
- 二一〇四二六 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球難民翁世煌・友寄・古波津等の遭難の経緯と救助・帰国について知らせる布政司の咨を受領したむねの咨覆（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 525
- 二一〇四二七 国王尚灝より福建布政使司あて、冊封使の随伴四人の病故および撫恤等について知らせる咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 526
- 二一〇四二八 国王尚灝より福建布政使司あて、前行牌・火票を弾圧官国易に送交したことを知らせる咨（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）……… 527

二一〇四二九	国王尚灏の、冊封謝恩のため、法司王舅毛光国等を派遣するむねの符文（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）	527
二一〇四三〇	国王尚灏の、冊封謝恩のため、法司王舅毛光国等を派遣するむねの執照（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）	528
二一〇四三一	国王尚灏の、冊封使護送のため、都通事蔡肇基等を派遣するむねの執照（嘉慶十三《一八〇八》、九、十三）	529

付録

○語注索引・漢字検索のための総画数一覧

① 語句索引	541
② 人名・地名索引	569